

保線に關する

鐵道省の有益なる

施設及び實驗

次の①②等は44頁と同様な配列を示す

①コンクリート道床(北條線岩富隧道内)

②隧道内にては普通の道床砂利は保守上其他不便不利なるを以て砂利を使用せず流水は中央開溝にて流下せしむるを以て湧水多量の隧道にも非常に便なり
③大體灰坑の形を成し堅固なる混凝土工に横枕木を据付け之に軌條を定置す ④成績良好使用中 ⑤千葉改良事務所 ⑥西本組西本健次郎 ⑦北條線岩井驛又ハ富浦驛下車 ⑧鋸山、日本寺、清澄山誕生寺太海仁右衛門島、海水浴場。

①軌道試驗(膽吹山)

②軌道構造が運轉車輛に及す影響を検測し軌道の構造及保守の向上を計る爲め試驗車は本省工場にて製作 ④軌道試驗車に依り軌道の良否を検測しストレマトグラフ、沈下計の類を以て軌條内に發生する内

應力又は沈下等を測定す ⑤擔當者、工務局保線課 ⑥直轄試驗 ⑦一般的試驗各局管内にて試験。

①風力計(陸羽東線第一荒雄川)

②橋梁附近は風速急なるを常とし列車運轉上危険多きを以て其程度を出發驛にて前知する爲め、橋梁上に設け之を電線に依り最寄驛(岩出山驛)に装置せる自記器に記録せしむ ④ロビンソン式、内地製を現在使用中 ⑤仙臺鐵道局電氣課 ⑥陸羽東線岩出山驛又は池月驛下車、第一號荒雄川 ⑦附近名勝、鳴子、川渡温泉。

①防雪林(奥羽本線)

②線路に襲來する飛雪を中途に瀘過沈澱して遮止する爲め一時的として防雪柵を設くることあるも根本的防雪策上之を設く ③幅員 20 間以上を保ち杉松の類を以て森林を形成す ④工事設計者、仙臺鐵道局工務課 ⑤視察道順、奥羽本線弘前驛又は川部驛下車 ⑥附近名勝、大鱈スキー場、大鱈及碓關温泉。

①頽雪警報装置(陸羽東線)

②山上より俄然落下する頽雪を列車運轉に先ち豫知し之を突入する危険を防止する爲め ③丸太柱を建て之に貫を打ち針金を張る万一頽雪發生の際は此針金を切斷し電路を絶ち最寄驛の警鈴を鳴し又は線路



(1) 岩富隧道坑口(ソリッドベッド式道床使用)
左の舊隧道は航空研究に使用さる。

(1) An entrance for the Iwatomi railway tunnel.
A smaller tunnel, an entrance for which is shown at left side in the picture, is to be used for aeronautics investigation of Imperial Army.